

すこやか

令和6年3月5日

校長 桐田 裕貴
養護教諭 島田 留美



早いもので、今年度もあと1か月になりました。
2月はインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、アデノウイルス感染症、溶連菌感染症、感染性胃腸炎などの発生がありました。予防の徹底に御協力をいただきありがとうございます。
3月21日はランドセルの日。3+2+1=6で「6年間ありがとう」という意味があるそうです。卒業を控えた6年生のカバンには、どんな思い出が詰まっているのでしょうか？

令和5年度 保健室利用の様子

令和5年4月～令和5年2月

けがで利用した人数
2687人
(昨年2058人)

人数は延べ人数
です。

病気で利用した人数
924人
(昨年465人)

けがをした人が
多かった月
10月 358人



病気が多かった月
6月 133人

けがをした人が
多かった曜日
火曜日 640人

病気が多かった曜日
木曜日 222人

- けがで利用した人のほとんどは、「すり傷」、「打撲」でした。また病院に行ったけがは35件(昨年38件)でした。安全指導を引き続き行っていきます。
- 病気で利用した人で多かったのは、「頭痛」、「腹痛」、「気持ちが悪い」の順になっています。
- 全体的には、けがによる来室者は2687人、病気による来室者は924人でした。病気は木曜日、けがは火曜日と6時間の日に多くなっています。事故防止に努めるとともに、規則正しい生活をし、落ち着いて過ごせるよう御家庭と協力してけが・病気にかからないよう予防に努めていきます。

感染性胃腸炎に注意しましょう！

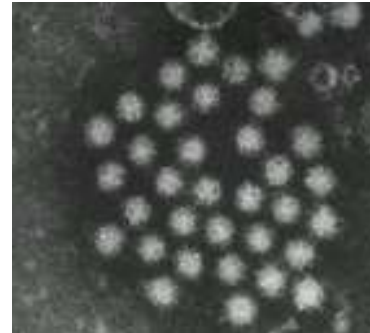
2月末頃から、吐き気、腹痛を訴える児童がみられています。ノロウイルスやロタウイルスなどによる感染性胃腸炎に注意してください。

潜伏期間：1～2日

症状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱

感染源：感染者の便、吐物、汚染された二枚貝

予防方法：①しっかり手を洗う。
②食品はよく加熱する。
③おう吐物等の片付けは、正しく行う。



嘔吐物処理の仕方

- ・おう吐物は使い捨て手袋やマスクを着用し、使い捨ての布やペーパータオルで静かにふき取る。
- ・ふき取ったおう吐物はビニール袋に密閉して捨てる。
- ・おう吐物が付いたところは、塩素系の消毒液で消毒する。処理後の手洗いは十分に行う。

消毒液：漂白剤（塩素系）の原液をペットボトルのキャップ2杯を500mlの水で薄める。

*感染しても、症状がでない場合や、軽い風邪のような症状の場合もあります。
症状がなくなっても、便とともにウイルスが排泄されることがあります。

病院で感染性胃腸炎と診断された場合出席停止になりますので、お知らせください。

下記に該当の方に、令和6年度の学校生活管理指導表をお配りしました。

- ①食物アレルギーのため、学校給食で除去食希望の人→3月中に提出
- ②心臓・腎臓疾患のため、定期的に専門医による診察を受けている人
→次回受診後に提出

御協力よろしく申し上げます。

